

高校 和装礼法部

全日本きもの装いコンテスト世界大会で初の2冠に輝く



平成27年4月5日(日)東京NHKホールにて、2015年日本の心と美の祭典 全日本きもの装いコンテスト世界大会(全日本きものコンサルタント協会主催)が開催されました。高校3年生 迫 麻里奈さん(和装礼法部)が振袖の部に出場し、地区大会700名世界大会171名の中から全7部門でトップの「装いの女王」、また3人1組の学校対抗の部では豊嶋 彩華さん、橋本 幸枝さん、山口 紗奈さんが優勝に輝きました。短時間で鏡を見ずに着物をどれだけ美しく着られるか、歩き方やお辞儀の仕方およびスピーチなどが審査され、高校生と思わせない堂々とした立ち居振る舞いを披露しました。昨年「装いの女王」に輝いた本校出身の永田聖華さんから迫さんへと、栄冠を受け継ぐこともできました。翌日6日(月)に、入賞者4名が、内閣府特命担当の山谷大臣と有村大臣に表敬訪問を行いました。4月28日(火)、熊本県庁に蒲島知事を表敬訪問し、新聞やテレビなど多くのメディアに取り上げられました。

大学 尚経地域連携推進センター

尚経地域連携推進センターは平成27年4月1日に設置され、地方自治体と協力しながら研究と教育の推進に取り組んでいます。主な目的は、大学及び短期大学部が有する人的、知的資源を有効に活用して、地域社会(地方公共団体、企業、地域住民)との多様な連携を推進し、地域の産業、文化、教育を支援することです。このような社会貢献を通じて学生の学力向上と地域社会に対する認識を高め、将来の進路に役立つスキルを養成します。具体的な取り組みとしては、熊本県下の主な地方自治体と包括連携を結び、人材の育成やまちづくりに寄与し、地域において信頼感と存在感のある大学・短期大学を目指して取り組んでいます。



菊陽町武蔵ヶ丘児童館で実施(5/18)した「えいごであそぼう」という園児や小学生低学年向けの英語教育の活動の様子



大津町の「議会だより」(2015年2月号)の作成に協力して地域へ貢献しながら学生自身のスキルを高めています。

大学 尚経ボランティア支援センター

主催事業「KKTアナウンサー・村上美香さん講演会」を11月開催予定!

今年11月に、ボランティア啓発講座としてKKTアナウンサー村上美香さんを講師にお招きし、講演会を開催します。また、昨年好評だった熊本県認知症サポーター養成講座も両キャンパスで実施予定です。学外から、ロッソ熊本・運営ボランティアや地域からのボランティア要請に基づき全学生に周知を行い、学生の地域貢献活動を支援していきます。



昨年度の熊本県認知症サポーター養成講座の様子

- 【今年度の主催事業】
- KKTアナウンサー・村上美香さん講演会
- 熊本県認知症サポーター養成講座
- ボランティア活動学内パネル展示など

大学 尚経地域連携推進センター

大学 尚経子育て研究センター

保育実践講演会&実践検討会を開催しました!



平成27年3月8日(日)に、九品寺キャンパスにて保育実践講演会を開催しました。参加した約150名の保育士のみなさんは、終始泣き笑い!!すっきり晴れ晴れとした笑顔で、明日の保育への元気をもらいました。また、午後からは30名の保育士と講師を交えて、実践検討会を行いました。検討場面では、保育者から活発な意見交流が行われました。

第15回公開シンポジウムのご案内

日時／平成27年8月2日(日)9:20~12:00
会場／尚経大学榆木キャンパス
短期大学部幼児教育学科「サマーセミナー」同時開催
皆様お誘い合せの上、是非ご参加ください!!

大学 尚経食育研究センター

平成27年5月16日(土)「ミズベリング白川74」に参加しました。この催しは国土交通省からの呼びかけに応じて尚経食育研究センターとして参加した事業です。白川河川敷の改修に伴い河川敷の有効活用を目指した社会実験として多くの催しがありました。昨年実施した「学食レシピコンテスト」で優秀作品として学食で提供された献立の中から「ハニージンジャー彩り♡チキン丼」を限定販売しました。献立は「くまとの赤」「野菜100g摂取」「ウォーターオフセット米利用」など独自の工夫がみられ、レシピと一緒に配布するよう計画しました。ステージ発表では、限定販売弁当の食材についての効能・作り方、家庭における弁当作りのポイント・衛生管理について発表を行いました。



イベントリポート

尚経大学 尚経大学短期大学部

平成26年度春季キャリアガイダンスを開催

平成27年3月3日(火)に九品寺キャンパスにおいて平成26年度春季キャリアガイダンスが開催されました。九品寺キャンパスでは文化言語学部、生活科学部、総合生活学科、食物栄養学科の1年生から3年生まで合計約550名が参加し、就職講演、模擬面接、見た目UP・マイク講座など各学年に応じたプログラムが実施されました。合同会社説明会やOGによる職場説明会も開催され、参加した学生は採用担当者や卒業生の話に熱心に聞き入っていました。就職活動のスタートを切った大学3年生、短大部1年生だけでなく、その他の学年にとっても、就職への意識を高める良い機会になったようです。



グループディスカッション



マイク講座

学生支援講座を開催

新入生を対象に「薬物乱用防止」「消費者教育」「身近な人からの暴力～セクシャルハラスメントとデートDV～」「心の健康」「女性の健康づくり」について専門機関から講師をお招きし、講座を実施しました。薬物乱用防止講座では実際の体験談を聞く機会もあり、薬物依存は自分自身だけでなく、周囲にも重大な影響を与えることを強く感じたとともに、学生自らが薬物に対する意識を高めようとする姿勢が見られました。



尚経中学校 尚経高等学校

充実のシンガポール修学旅行



平成27年3月5日(木)から9日(月)にかけて、中高一貫3年生18名、高校2年生35名でシンガポール修学旅行を行ってきました。連日35℃の高温多湿気候の中、誰ひとり体調を崩すことなく元気にシンガポール・マレーシアの文化に触れてきました。一番楽しく思い出に残る経験となったのは、現地の学生たちとの交流会でした。英語でのコミュニケーションは大変でしたが、何とか心を通じ合わせ、何ものにも優る良い体験となりました。異文化に触れ、そして日本を知ることのできた貴重な5日間の旅でした。

尚経中学校

くまもと環境フェア2015に出場



平成27年5月16日(土)、17日(日)に熊本市動植物園で開催された「くまもと環境フェア2015」に中高一貫コースのエコ委員会の6名と中学2年生4名が出席しました。一般市民の環境への関心啓発を目的とするイベントで、環境省や熊本県、熊本市、NPO法人など33の団体が参加しました。中学・高等学校として初参加の本校は、生命環境エネルギー学習についての写真やパネル展示と、フードマイレージ学習を踏まえた、お弁当に熊本県産の食材を使う取り組み「尚経ガールズ熊本DAY—私たちの行動が地球を救う—」のステージ発表を行いました。

尚経大学短期大学部附属幼稚園

ソラマメを収穫(年長組)



5月の半ば、年長組は一人一鉢で育てたソラマメを収穫しました。毎日水をかけ、少しづつ大きくなる房をみて楽しみにしていました。収穫日が少し遅れ、房が黒くなっているものもありましたが、形や色、大きさに興味をもったり、収穫した豆の数をみんなで数えたりしました。事前に「どうやって食べようか」と、子ども達と相談をしました。「大きなお鍋でお料理しよう!」「房のまま焼いて食べてみたい!」ということになり、茹でた豆と焼いた豆の「味くらべ」をしました。「おいしい」「お芋の味に似ている」「焼いたのはすこし苦い」などの感想が聞かれました。初めてソラマメを食べたという子どももいて、食の体験も広がったようです。

第2回提案制度表彰式

平成26年6月にスタートした「提案制度」の第2回表彰式が平成27年3月10日(火)に行われました。この制度は、業務改善に関する提案や実績を広く職員から募集し、業務の質の向上と効率化を図ることを目的に創設されたものです。職員から事務改善策や斬新なアイデアを募集し、制度の活性化を図っています。



第1回教育優秀職員表彰式

平成27年5月8日(金)教育優秀職員表彰式が行われました。尚経高等学校和装礼法部の「全日本きもの装いコンテスト世界大会」における3年連続優勝という輝かしい成績に導いたことをはじめ、指導者として優れた教育成果を挙げた教職員3名が受賞しました。



受賞者:江本 貴美子(高校非常勤講師)
松野 多恵子(高校教諭)
澤田 衣里(中高事務職員)